

# ☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

平成31年2月13日 VOL. 92

介護予防・日常生活支援総合事業のサービスが充実します！

～ (医) 聖カリストス会等と移動支援に関する協定を締結！！～

平成30年4月にオープンした藤枝駅前の「ふじえだミキネ」で、「コルディアール藤枝」を運営する医療法人社団聖カリストス会が、市と協定を結び、地域貢献活動として、通所事業実施団体の利用者の送迎を支援することとしました。



協定書に署名をする関係団体代表者

平成26年の介護保険法の改正によって可能となった住民団体による介護予防・生活支援サービス事業「地域支え合い通所事業」（通所型サービスB）を平成29年4月から運営する市内2団体のための移動支援（訪問型サービスD）を、同法人が担うこととし、平成31年2月6日（水）に地域支え合い通所事業の「移動支援に関する協定」を締結しました。

協定の締結式には、北村正平市長、同法人 菅井健二理事長、「地域支え合い通所事業」の運営団体の公益社団法人認知症の家族の会静岡県支部藤枝分会ほっと会（以下「ほっと会」） 西山美紀子代表、みんなの居場所くつろぎカフェairaハウス 今野智子代表が出席し、協定への署名を行いました。

こうした訪問型サービスDと呼ばれる移動支援の取組は、県内の市では政令市を除き初となります。

締結式では、北村市長が「移動支援のモデルケースとなる取組であり、大変期待している。」とあいさつし、地域支え合い通所事業を運営する代表者からは、「通いたくても天候や体調の変化によって通えなくなる人もいます。送迎によって救われる人も多くなるので本当にありがたい。」など、移動支援の取組への期待を話していました。



## 移動支援（訪問型サービスD）がスタート！

移動支援は、ほっと会が運営する「ほつとな居場所『輪笑（わっしょい）』」への送迎を先行して2月8日（金）にスタートしました。この日は、「輪笑」に通う4名がそれぞれあらかじめ決めていた自宅近くの乗降場所でコルディアール藤枝の送迎車に乗車し「輪笑」に到着しました。

送迎を受けた利用者は「一人暮らしの身で、雨の日など自力で通うのが大変なときがあるので、送迎があると助かる」などと話し、移動支援を歓迎していました。市はこうした支え合いの生活支援をさらに充実させていきます。

